

ひかり

2021年4月号



Ascension

日本聖公会 三光教会

〒142-0064 東京都品川区旗の台 6-22-24

電話 03(3781)2554

FAX 03(3781)2544

<http://nssk.org/tokyo/church/sanko/stephen/>

創立 救主降誕 1912 年(大正元年)11 月 2 日

第 692 号

私には、この囲いに入っていないほかの羊がいる。その羊をも導かなければならない。その羊も私の声を聞き分ける。こうして、一つの群れ、一人の羊飼いとなる。

(ヨハネにより福音書 10.16 聖書協会共同訳)

信仰 一致のための冒険

司祭 アモス金 キム デウオン 大原

人々の心が荒びついているように見えます。言葉は激し、行動も乱暴になつていきます。生命はあたたかい環境で生まれ育つもののなのに、世界中であたたかさがだんだん消えているようで非常に気の毒です。宗教哲学者マルティン・ブーバー(Martin Buber, 1878-1965)は「はじめに関係があつた」と言つたことがあります。人間にとつて関係づくりは神から与えられた能力というのですが、それがだんだん退化しているような気がします。

「星の王子さま」に登場するキツネは友達を探している王子にこう言います。「まずは私をなつてくれ。そのためには忍耐力が必要なんだ。最初は私から少し離れて座つてくれ。私は横目でキミを見る。キミは何も言わなくて良い。言葉から誤解が生まれるからだ。でも、毎日少しずつ近くに來て座れば良い。」翌日に王子が來ると、今度はこう言います。「同じ時間

に來てくれれば良かったのに。たとえキミが午後 4 時に來ると、私は 3 時から幸せがはじまり、時間が経つほどますます幸せを感じるはず。4 時になると慌てふためき、どうしていいか分からなくなるだろう。それは、幸せはどんなに大事なのか分かる過程なんだ。しかし、キミがいつ來るか分からないと、私は何時に心をキレイにして整えるかが分からなくなるんだ。」

キツネの言う通りでしょう。関係を結ぶということは、相手が自分に近づくのを喜んで許すことであり、自分も期待を抱いて相手に近づき、その声に耳を傾け、共感を表し、一緒に困難に取り組むことです。そして当然ながら関係には時間と礼儀が必要なのです。

信仰においても関係づくりは大事です。だから、最後の時が近づいていることに気づかれたイエス様は、神様とご自身が一つであるように、弟子たちも一つにしてくれることを祈られたわけです(ヨハネ 17)。

今の時代に家族のカテゴリを超えて他の人々と一致をなすことは難しいでしょうが、神の国を夢

見る私たちには「今と違う世界」、「共に生きる世界」の実現が可能であることを証明しなければならぬ使命が与えられています。

世界中でますます高くなっている境界と障壁を乗り越えるためには互いへの理解と愛を深めていかねばなりません。自分の意見だけを押し付けるのではなく、まず自分から他人の話に耳を傾け傾聴し、互いに尊敬しあい、重荷を担いあい、受け入れ合い、支え合わなければなりません。このようにして生きる時、私たちははじめて世に向けて、貧しい者と弱い者を助けること、差別をなくすこと、正義と平和を追求すること、地球環境問題に取り組むことを要求できるでしょう。

このような目標を心に刻んで一



歩ずつ歩んでいくと、私たちは少しずつ心の温かい人になり、一致の喜びを味わうことができます。この美しくて素敵な冒険に快く加わりませんか。たまには目標を失うこともあるでしょう。でも心配することはありません。すでに良い関係は結ばれ、いつでも待っていて、受け入れ、慰めてくれる信仰の仲間たちがいるからです。三光教会の交わりの中で一緒に過ごす時間が一致のための美しい冒険になるようお祈りいたします。

金司祭とご家族を

ご紹介いただきましたー



2021年4月から三光教会の牧師に任命されました司祭アモス金大原（キム・デウオン）です。礼拝中に簡単に自己紹介をしましたが、

書面でもう少し詳しく述べさせていただきます。

まず、家族を紹介させていただきます。4人家族で、娘が2人います。妻のエステル呉美京（オ・ミギョン）は、日常生活に問題はないと思いますが、日本語を最初からちゃんと学んだわけではありません。温かく受け止めていただければありがたいです。長女のミリアム金信英（キム・シンヨン）は東京芸術大学にて絵を学んでいます。次女のスザンナ金在英（キム・ジェヨン）は都立高校3年の受験生です。ご加禱をよろしくお願い申し上げます。

出身教会は韓国のソウル大聖堂ですが、もとは長老派というプロテスタントの家庭に生まれ育ちました。子ども時代から教会が生活の中心にあり、特にずっと聖歌隊として礼拝に奉仕していました。その影響かもしれないませんが、趣味は音楽を聴くこと、特技は合唱で歌うことと言えます。

す。もちろん反抗をもしましたが、とりあえずキリスト教について知りたいという思いで長老派系大学の神学部に入りました。残念ながら大学生活は平坦ではなく、いろいろありまして大学院への進学を断念し、新しい教会を探して見つけたのが聖公会です。

プロテスタントの信徒なら聖公会の礼拝に違和感を覚えるのが普通ですが、私の場合は最初から大きく感銘を受け、自分も礼拝のどこかに入りたいと思って翌週に聖歌隊に入りました。また日曜学校のスタッフをするなど、積極的に活動をしていたら、主任司祭に呼ばれ、神学校への進学を勧められたのが2回目のきっかけです。深く考えて決心をし、韓国聖公会大学神学大学院へ入学したわけでした。

1998年に司祭按手を受け、最も繁華な街にある「ガンナム教会」の副牧師、韓国聖公会の聖地とも言われる江華島という島の中にある小さな教会の牧師、ソウル教区の社会宣教部長を務めました。特に途中で日韓宣教協働委員会に加わって日本に宣教師を送る業務に携わり、自分も宣教師志願をするこ

とになりました。自分も知らないうちに日本へと導かれたのです。

来日後11年間ずっと立教大学チャペルに勤めましたので、残念ながら一般の教会や信徒の方々と関わる機会はそんなにありませんでした。言葉や文化にまだ慣れていない時に、学生や教職員の方々のご協力と温かい配慮は忘れられません。そして様々な場に出会った聖公会の牧師や信徒の方々もいつもやさしく接してくださり、感謝の限りです。また教会の規模や信徒数を問わず、皆で力を合わせて教会を守っている姿も感動的でした。

以上から分かるように、教会現場での牧会経験は短く、これから把握していかねばならないことが多々ありますが、教会と牧会についての信念だけは強いです。巻頭言にもお書きしたように、信仰共同体において最も大事なものは思いと心をつなげて交わることであり、教会もそのための働きである、ということだと思います。こうして三光教会が神に愛されていることを、世に知ってもらいましょう。（ヨハネ 17:23）

4月～6月の予定

◆4月	25日(日)	復活節第4主日
	26日(月)	福音記者聖マルコ日
	29日(木)	おとめシエナのカタリナ
◆5月	1日(土)	使徒聖ヒリポ・使徒聖ニコブ日
	2日(日)	復活節第5主日
	4日(火)	モニカ
	9日(日)	復活節第6主日
	10日(月)	昇天前祈祷日
	11日(火)	昇天前祈祷日
	12日(水)	昇天前祈祷日
	13日(木)	昇天日
	16日(日)	復活節第7主日(昇天後主日)
	17日(月)	東京教区成立記念日
	23日(日)	聖霊降臨日
	25日(火)	司祭教会博士ビード
	26日(水)	主教カンタベリーのオーガスチン
	28日(金)	(夏期聖職按手節)
	29日(土)	(夏期聖職按手節)
	30日(日)	三位一体主日
	31日(月)	聖霊降臨後第1主日
		おとめ聖マリヤの訪問
◆6月	1日(火)	殉教者ジャスチン
	3日(木)	聖餐感謝日 アフリカの殉教者
	5日(土)	殉教者主教ボニフェース
	6日(日)	聖霊降臨後第2主日



今年のイースターガーデン

教会のお掃除にご協力を

聖堂内外のお掃除の協力者が少なくなりました。土曜日の午前10時から1時間程ご奉仕ください。ご協力いただける方は直接参加してください。

はじめて教会にいらした方へ
礼拝様式に馴れない方は椅子にお掛けになったままで結構です。
●礼拝中の献金は、信施金として伝道のために献げられるものです。金額は自由です。
●わからない点は隣の席の者か案内係にお聞きください。

礼拝のご案内

■主日礼拝
午前 7:00 早祷・嘆願
午前 7:30 聖餐式
午前 9:00 ステパノ会
(日曜学校)礼拝
午前 10:30 聖餐式
午後 4:00 夕の礼拝
■平日礼拝
月曜日から土曜日までは、
毎朝 6:30 の早祷に引き続いて聖餐式